1977
2013
6／15

府職の友

発行所／大阪府関係職員労働組合
〒540-0008　大阪市中央区大手前2-1-59
電話　06（6941）0351・内線3740
直通06（6941）3079 FAX06（6941）4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人／橋口　紀塩　編集人／田中　克義
（一部10円）組合員の購読料は組合費に含まれています。

Peace Festa 8・31
みんなあつまれ！ピース☆フェスタ
かがやけ９条　ひろげよう世界へ
※ステージ出演者大募集

再稼働反対・原発ゼロの国民の声が大集合

集会2万5千、国会包囲6万人

府職労からも8名が参加

国会大包囲には６万人が参加

6・2 NO NUKES DAY

「原発ゼロへ、圧倒的な市民の声をたたきつけよう」と「6・2NO NUKES DAY」が東京でとりくまれました。原発をなくす全国連絡会、さようなら原発1000万人アクション、首都圏反原発連合の3グループによる共同行動に「再稼働反対」「原発なくせ」の思いを胸に、たくさんの国民が全国から集まりました。府職労も青年部・女性部を含め、代表団を派遣しました。

府職労代表団が参加した「原発ゼロをめざす中央集会」には、1万8千人が参加し、会場の明治公園はたくさんの人で埋め尽くされました。集会とデモ行進のあと、国会包囲大行動へ合流しました。

全国から集まった人で埋め尽くされた明治公園

包囲行動は16時にスタート、17時には「包囲完了」が伝えられました。この行動には2つの集会参加者も合流し、全国から6万人が集まりました。

安倍内閣は外遊先で「日本の原発は安全」と、その売り込みをしています。こうした背景には、原発メーカーや電力会社など「原子力ムラ」関係者の強い要請があります。今年2月、「原子力ムラ」関係者が安倍首相に提出した「原子力から逃げず、正面から立ち向かう」よう求めた提言は「原発輸出に対する政府の姿勢を明確化するのをためらうべきではない」とけしかけています。安倍首相が、アジアや中東諸国、インドなどと相次いで会談し、原発輸出やその前提となる原子力協力協定づくりに拍車をかけているのもそのためです。

元気よくデモ行進する府職労と大阪の仲間

国民の安全・安心よりも財界・大企業の利益優先の政治では国民のいのちは守れません。府職労は引き続き、原発ゼロの社会の実現をめざし、国民との共同を広げ、とりくみをすすめます。

◆参加した府職労代表団の感想

女性部長　森かすみ

雨という天気予報に反して、日焼けが気になる天気になりました。デモも3・5キロと長距離でしたが、音楽や鳴子にあわせての「原発なくせ」などのリズミカルな掛け声が楽しいデモでした。圧巻だったのは国会包囲行動。国会を囲み、ドラムや歌、子ども連れでのファミリーエリアなど、いろいろな人が反原発の思いを胸に集まっていることを感じられました。帰りの新幹線の都合で最後まで残れず残念でしたが、次回は「最後まで絶対いるぞ」と思ったとりくみでした。

青年部長　中森貴大

デモを行っていると沿道の子ども連れ家族が手を振って応援してくれました。デモ行進が終わり、国会周辺での包囲行動に参加しました。多くの方の参加があり、お年寄りから小さな子どもまでが大きな声で「原発反対」「再稼働反対」と訴えていました。

原発のせいで多くの被害が出たにもかかわらず、財界ばかりを気にして国民の意見を尊重しない政権はおかしいと思います。もっと多くの声で原発をなくしていきましょう。

集会で連帯のエールを送る首都圏反原発連合のミサオ・レッドウルフさん

青年部副部長　中曽根万紀子

当日、東京は快晴で暑かったのですが、全国から集まった方々の熱気はそれ以上でした。

私は普段、なんとなく自分を主張するのが苦手なのですが、集会に参加したことで「同じ思いの仲間がいる」と実感できましたし、「おかしいことは『おかしい』と言わなければならない」とあらためて思いました。

デモ行進の後の国会包囲行動では、国会を包囲できるくらいの仲間がいることに、驚きつつ嬉しくなりました。原発はいらない。その思いを強くしました。参加できてよかったです。その機会をあたえてくれた組合にも感謝します。

ありん・くりん・マリン（府職労実行委員会主催）

スキューバダイビング

今年で第19回目を迎える『スキューバダイビングツアー』は、透明度抜群でサンゴ礁がいっぱい！石垣島や西表島などをポイントにダイビングします。

●と　き　①7月23日(火)夜　関空発～27日(土)昼　関空着
②7月24日(水)朝　関空発～27日(土)昼　関空着

●ところ　沖縄・石垣島　ペンションKATSU
※基本は2～4名部屋、朝・昼・夕食付き　希望の方はツイン、家族部屋OK

●参加費　①128,000円（5日間）　②115,000円（4日間）
→上記の参加費に含まれるもの：航空運賃＋宿泊（朝夕食付き）、ファンダイブ（2本／dayお弁当付き）、旅行保険

※ダイビング以外でフリープランの参加も募集しています。参加費は2万円安くなります。
※エアー便の変更（日時便指定など）や延泊などの希望については、お問い合わせください。

遊歩道

梅雨が始まった。体にとってどれくらいの温度と湿度が楽なのだろう。日本建築学会湿気委員会によると、梅雨の時期は、汗が蒸発せず熱を発散しづらいので、不快に感じるのだという。多くの人が快適と感じるのは、温度22度～26度、湿度30～60％前後らしい。適温でも湿度が低すぎると肌が乾燥し、高すぎるとカビの発生が心配される▼家の中全体を快適な温度や湿度にするには難しい。油断するとカビが喜ぶ湿度になってしまう。温度20～30度、湿度70～95％、カビが最も好きな状態。カビが好まず、多くの人が快適に感じる環境にするには、湿度をもっと下げるのが一番で、晴れた日にこまめな換気をすることが肝心だ▼雨の日は窓を開けっぱなしにせず、晴れた日にこまめに換気する。部屋の対角線上にある2ヵ所以上を開けるのがコツ。風の入り口と出口ができて、空気がよく循環する▼ここ最近、高温・高湿度だけでなく、知事や市長の無責任な発言でうんざりすることも多い。うんざりしがちの季節だが、空気の入れかえとともに、政治の流れも変えて快適にくらせる社会にしたいものだ。

（K）